

しゅうれんかい（修練会）からのメッセージ

公益財団法人豊島修練会 2019年10月号（通算第47号）

外国の学校のこと！！

今月は、外国の学校を訪問した時に、「印象に残ったこと」や「いいなあと思ったこと」を紹介します。

子どもたちへ（あかるく、げんきに、まえむきに）



ドイツのケルン市の10年制総合学校（じゅうねんせいそうごうがっこう：小学生・中学生・高校生がいっしょに10年間学習する学校）を、ずいぶん前に見学しました。上級生がとてもやさしくて、下級生のお世話をよくしていました。広い廊下に、大きな木が横にしておいてあり、そこに腰をかけて楽しそうにおしゃべりをしていたのが、心に残っています。

どの学級も20人くらいで、自分の考えや意見をどんどん発表し、質問したり、違う意見を言ったりして、話し合い活動がすばらしかったです。皆さんも自分の意見を発表して、友達と学び合うようにしましょう。

大人の皆様へ（パパ&ママ、ジジ&ババ）

アメリカのロスアンゼルス市の小学校を訪問しました。とても自由な学校で、10時ころにおやつの時間があり、自由に食べていました。昼食はお弁当持参でも、前もってチケットを購入して食堂で食べても自由でした（だから、日本のように給食費の未納のようなことは起こらないそうです）。お弁当は教室で食べても庭の芝生で友達と食べてもいいそうです。食堂は、メニューは決まっていますが、レストランのような雰囲気でした。



フランスのパリ市の小学校を訪問しました。教科書は日本のように無償給付ではなく、各自で購入します。だから、下の兄弟や下級生に譲り、ボロボロになるまで大事に使うそうです。日本でも70年くらい前はそうでした。

学校の先生がたへ（息抜きに付き合ってください）



モンゴルのオルホン県の第十小学校を見学しました。日本と同じような授業でした。でも驚いたのは、例えば、3学年の児童100人をABCの3人の先生が担任だとすると、どの先生にするかは保護者が選べることで、学級の人数が給与に反映されるということでした。

中国の北京市紅火炬小学校を訪問しました。日本は学級担任が全教科（音楽、図工、家庭科は専科が多い）を指導しますが、この学校では、全教科が教科担任制でした。先生は、その教科を専門に研修するので、充実した授業ができるということでした。日本でも、最近、小学校に教科担任制を導入することが検討されています。（BOKE・HK）

★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」や「至楽荘」の利用の仕方、「成美教育文化会館」の会場貸出など様々な情報が閲覧できます。ご利用ください。

